

- 2021年12月18日 認知症サポーターステップアップ講座
- 2022年1月13日 第21回緩和ケアチームオープンカンファレンス
- 2022年2月24日 みんなの保健室（JANPセンター主催）
- 2022年3月12日 慈恵結びの会（認知症疾患医療センター主催）
- 2022年3月12日 認知症サポーターステップアップ講座
- 2022年3月17日 第22回緩和ケアチームオープンカンファレンス

(4) 柏病院（院長：秋葉直志、
副院長：郡司久人、吉田 博、長谷川譲、西脇嘉一、
事務部長：相馬陽一）

(1) 患者数・病床稼働率・患者紹介率等

- ① 一日平均外来患者数：1,382名（前年度比+40名）
- ② 一日平均入院患者数：469名（前年度比-16名）
- ③ 病床利用率：稼働床664床に対して70.7%（前年度72.2%）
- ④ 平均在院日数：12.6日（前年度12.5日）
- ⑤ 患者紹介率：医療法80.5%、保険法79.7%
- ⑥ 逆紹介率：72.8%

(2) 保険関係承認・届出関係

1) 施設基準に係る届出（新規及び加算内容の変更等）

- ① 2021年4月1日付
 - ・新規 腹腔鏡下胃縮小術（スリーブ状切除によるもの）
 - ・再届 CT撮影及びMRI撮影（CT撮影装置の追加による再届）
 - ・変更 画像診断管理加算2（加算1から加算2へ区分変更）
- ② 2021年5月1日付
 - ・新規 腹腔鏡下リンパ節群郭清術（傍大動脈）
 - ・変更 医師事務作業補助体制管理加算1 30：1（40対1から30対1へ区分変更）
- ③ 2021年6月1日付
 - ・新規 経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの）
- ④ 2021年7月1日付
 - ・再届 画像診断管理加算2（従事者変更による再届）
- ⑤ 2021年10月1日付
 - ・新規 連携充実加算
- ⑥ 2021年11月1日付
 - ・新規 せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ⑦ 2022年1月1日付
 - ・新規 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- ⑧ 2022年2月1日付
 - ・新規 胸腔下縦隔良性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
 - ・新規 胸腔下縦隔悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
 - ・新規 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（区域切除）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
 - ・新規 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超えるもの）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- ⑨ 変更 麻酔管理料（Ⅰ）（Ⅱ）（麻酔科標榜医の変更）
 - ・2021年4月1日付 5月1日付 6月1日付 7月1日付 9月1日付 10月1日付
11月1日付 12月1日付
 - ・2022年1月1日付 2月1日付 3月1日付

(3) 診療体制

- ① 新型コロナウイルス感染症受入れ体制を構築した。
 - ・2021年10月1日 専用病棟（4A）をハイケアユニットとして運用を開始した。
 - ・感染対策のためICUの陰圧化工事を行った。（2021年9月）
- ② 地域および当院の救急医療逼迫に対応するため、外科系医師による救命救急センターの業務支援を行った。（2021年9月20日～10月3日、2022年2月1日～3月31日）
- ③ 診療情報共有化推進について
2021年11月1日読影レポート分より、重要所見付き画像診断報告書の未読・未対応防止の運用を開始した。
- ④ ロボット支援手術の導入について
Da Vinci Xiによるロボット支援下手術の導入を図り、診療を開始した。
 - ・2022年1月26日 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
 - ・2022年2月28日 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（肺葉切除又は1肺葉を超えるもの）（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
 - ・2022年3月23日 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）
- ⑤ ポストサージカルHCUの設置、稼働について
ICUの適正且つ効率的な運用を保つため、4A病棟の1室をHCUに変更する案を策定し、運用基準及び診療に必要な機器備品を設置し患者受入を可能とした。
- ⑥ 集中治療部の設立について
地域基幹病院としての役割および機能を永続的に発揮し続けるために、集中治療部の設立を主たる目的として検討を重ね、大学へ答申書を提出した。
- ⑦ 臨床倫理事例への対応力強化のため、「慈恵医大臨床倫理を学ぶ会」柏病院勉強会をリモートにて開催した。
第1回 2021年10月14日 第2回 2021年12月1日 第3回 2022年2月16日

(4) 成医会柏支部例会

1月15日に柏支部例会を開催した。なお、感染拡大対策として密を避け、昨年度に引き続きイントラネットにも掲載した。

(5) 症例検討会（CPC）

第49回 2021年9月28日『頭蓋内浸潤を生じた浸潤型副鼻腔真菌症の1例』

第50回 2022年2月17日『高Mg血症により腹腔内感染Septic Shockをきたした1例』

(6) 指導・監査

柏市保健所による令和3年度医療機関立入検査（医療監視）は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ書類提出を主として2021年12月21日に行われ、指導・改善事項はなかった。

(7) 個人情報保護関連

新型コロナウイルス感染拡大防止に鑑みて、eラーニングシステムを用いた研修会を実施した。
研修テーマ：「医療現場における個人情報の取扱い」

受講期間：2021年9月1日～2022年7月31日

(8) 地域がん診療連携拠点病院

2021年度の患者数および講演会等の開催については次のとおりである。

外来患者延べ患者数：83,120名、入院患者実患者数：3,661名、地域がん登録件数：2,208名
緩和ケアチーム介入件数：186件、公開講座、がん講演会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み開催を中止した。なお、がん・緩和ケア交流会（患者交流会）は、リモート形式にて開催した。

(9) 地域医療支援病院（医療連携）

東葛北部二次医療圏内の医師会、歯科医師会、行政機関（市役所、保健所、消防署）、隣連携医療施設から外部委員を選出したうえ、地域医療支援病院運営委員会を以下の日程にてリモート形式で開催し、地域医療に係る検討及び意見交換をおこなった。

- 第1回 開催日：2021年11月26日（金）
 第2回 開催日：2022年2月22日（火）
- (10) 東葛北部地域難病相談支援センター事業
 千葉県難病相談支援センター事業実施要綱に基づき県からの委託事業として平成17年度より受託開始し、必須とされる7事業を運営している。新型コロナウイルス感染症の影響により、難病患者・家族を対象とした講演会は断念したが、関係機関との会議はWebにて開催した。また、日々の相談業務は合計87件（前年比－46件）であった。
- (11) 救命救急センター
 依然として、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中で、救急科と全診療科が連携し、当院における救急診療体制の維持に努めた。また、救急受入要請に対する応需不可案件について、毎朝医師と看護師で検討会を実施し、救急患者の受入体制の強化を図った。救急室の救急受入要請コールは、一次・二次救急をトリアージナースが、三次救急を救急科医師がそれぞれ対応した。
- ① 救急患者数推移
 1次救急2,936名（前年度比－179名）
 2次救急2,486名（前年度比＋34名）
 3次救急1,091名（前年度比－42名）
- ② 救急隊受入搬送件数
 4,135件（前年度比－203件）
- (12) 医療安全管理・感染対策
- 1) 医療安全管理
 インシデント・アクシデント報告件数は2,123件であった。その他柏病院で開催した教育研修およびピアレビューの実施状況については、以下の通りである。なお、職員研修については前年度に続きCOVID-19感染予防のためeラーニングでの受講をメインとしている。
1. セーフティマネジメント基礎研修会（医療放射線安全研修を含む）
 2. TeamSTEPPSエッセンシャルコース
 3. 医療機器安全講習
 4. MRI安全講習
 5. 医薬品安全管理セミナー
 6. 輸血・検査に係る安全講習
 7. 「重要所見付き画像診断報告書」の運用変更について
 8. 医療安全推進週間 2021年11月1日～14日
 外部講師によるインフォームドコンセントに関する講演・附属病院医療安全管理部門によるCOVID-19に関する講演
 9. 私立医科大学附属病院相互ラウンド
 2022年2月実施（メールでの質疑応答・関連資料の送付）
 相手施設：福岡大学筑紫病院
 10. 医療安全対策地域連携加算ラウンド（チェックシートを用いた質疑応答をメールにて実施）
 2022年3月実施 相手施設：北柏リハビリ総合病院
- 2) 感染対策
1. 新人教育：3回
 2. 感染対策セミナー
 - ① 感染対策セミナーベーシック 1,183名参加（DVD視聴・eラーニングシステム）
 - ② 各診療科における研修会（計26回）延べ270名参加
 3. 感染対策地域連携カンファレンス：4回（web会議形式にて実施）

4. 私立医科大学病院感染対策協議会総会（2021年8月21日 web会議形式にて実施）
5. 亀田総合病院相互ラウンド（2021年1月17日 web会議形式にて実施）
6. 私立医科大学附属病院相互ラウンド
2021年度における私立医科大学附属病院相互ラウンドは医療安全との共同ではなく、個々の実施となった。
2021年1月（書面形式にて実施）
相手施設：福岡大学筑紫病院

3) 医療安全・感染対策共催

1. 4病院合同セーフティマネジメントシンポジウム
2. 附属4病院合同医療安全・感染対策相互ラウンド
柏病院受入れ：2022年2月17日（Web会議形式にて実施）
3. 委託業者・派遣職員教育：3回（ライブ形式）

(13) 防火・防災

① 防災訓練の実施

- ・第1回消防避難訓練 2021年7月13日にエアーストレッチャー・非常用階段避難車操作訓練を行った。
- ・第2回消防避難訓練 2021年10月12日に4A病棟カンファレンス室を火点想定とした机上訓練を行った。

(14) 工事関係

- ① 外来検査棟・診療棟外壁補修工事 (2022年2月完了)
- ② 7階病棟男女トイレ改修工事 (2022年1月完了)
- ③ 手術室他改修に伴う診療情報事務室移転工事 (2021年10月完了)
- ④ 手術室他改修に伴う臨床工学部移転・検査待合拡張工事 (2022年1月完了)
- ⑤ 手術室他改修に伴う手術更衣室移転・階段室設置工事 (2022年3月完了)

(15) 初期臨床研修医関連

2020年度初期臨床研修医20名の研修は修了した。2022年度研修医の採用は、医師国家試験の結果、22名（基本プログラム17名、小児科医育成プログラム2名、産科医育成プログラム1名、内科重点育成プログラム2名）を採用予定とした。

(16) 行事・その他

- ① 2021年6月、柏市地球温暖化対策条例に基づく削減計画実施状況報告書により、温室効果ガス排出量は基準年度の8,875t-CO₂に対し、2020年度8,859t-CO₂で、0.2%削減を報告した。
- ② 新型コロナウイルス感染症の影響により、病院行事は全て中止とした。

(5) 総合健診・予防医学センター

センター長 宇都宮一典
新橋健診センター センター長 加藤 智弘
晴海健診センター センター長 横山啓太郎

1) 2021年度実績（新橋健診センター）

年間受診者 10,970名

(内訳)

* 人間ドック	6,711名
* 入社健診	881名
* 定期健診	1,007名
* 特殊検診	1,987名
* 予防接種	151名
* その他	233名